

「水道水 まちのすみまで 未来まで」



6月1日(水)～7日(火)は
水道週間

もうすぐ真夏。水に親しむ季節がやってきます。水道の蛇口からほとばしり出てくる水の一口に、噴き出す汗をひととき忘れることもしばしば。日ごろから水の恩恵に浴している私たちは、大切に利用することにも、守り育てなければなりません。

6月1日(水)から7日(火)は「水道週間」。あなたもこれを機会に水道の大切さについて考えてみませんか。

家庭で漏水をチェック

せっかく家庭で節水をしていても、漏水しては何ともなりません。ちよつとの漏水でも、積み重なるとかなりの量。あなたのお宅は大丈夫ですか？
水道使用量が急に増えたり、水道料金がいつもより多くなっていま



せんか？この場合、家中の蛇口を全部閉めても、水道メーターのパイロットが回っていれば、宅内のどこかで漏水しています。給水装置指定業者に修理を依頼してください。

ひとり暮らし高齢者家庭を 巡回サービス

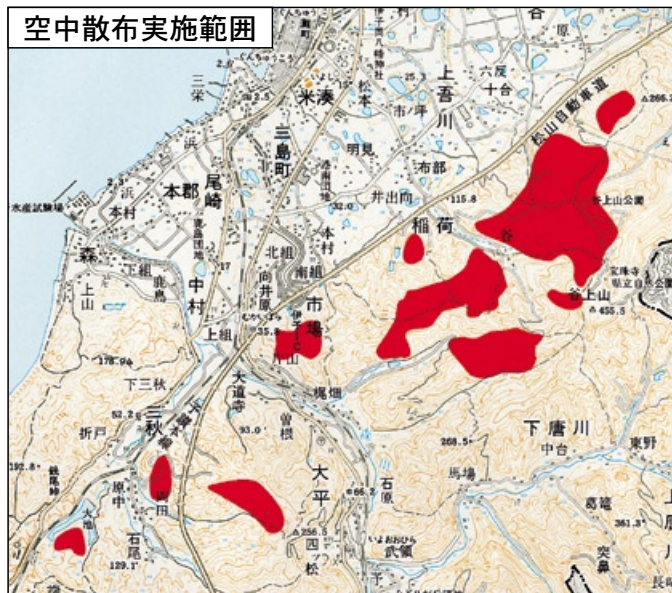
巡回サービス

6月3日(金)、市内水道指定工事業者、高齢者家庭相談員の方にご協力いただき、本庁地区のひとり暮らし高齢者家庭70歳以上を巡回訪問し、給水装置の無料点検を行います。



■お問い合わせ

水道課(内線713)へ。



松くい虫防除のため 薬剤の空中散布に ご協力を！

■日程 6月21日(火)(2回目)
※1回目は5月31日に終了しました。

■散布場所

大平、三秋、市場、稲荷、上吾川、下三谷、上三谷の一部(地図参照)

■散布時間

午前5時ごろから10時ごろまで。ただし、雨天などの天候の都合で日程を延期する場合は、広報車などでお知らせします。

■散布方法

家屋、果樹園などの農耕地、飲料水に使用している水源地などを避け、ヘリコプターで松林の樹上5mから15mくらいの高さから薬剤を散布します。
※風速5m以上の日は散布しません。

■皆さんに守って

いただきたい注意事項

- 散布区域の山林には、立ち入らないでください。
- 散布区域周辺の方は、散布当日の午前中、家の戸を閉め、飲食物や洗濯物を屋外に出さないようにしてください。
- 車を散布区域内とその周辺に駐車しないでください。
- もし、薬剤が体についたときは、石けん水でよく洗ってください。

■お問い合わせ

産業経済課(内線525)へ。